



平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年10月29日

上場取引所 名

上場会社名 愛知電機株式会社
コード番号 6623 URL <http://www.aichidenki.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長
四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日

(氏名) 山田 功
(氏名) 山田 誠
配当支払開始予定日

TEL 0568-31-1111
平成22年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	29,750	17.4	1,970	379.7	2,089	238.6	1,342	—
22年3月期第2四半期	25,347	△18.1	410	△26.3	617	△14.2	51	△58.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	27.89	—
22年3月期第2四半期	1.06	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	63,370	28,350	44.3	583.89
22年3月期	61,954	27,488	44.0	566.21

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 28,099百万円 22年3月期 27,249百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	3.00	—	3.50	6.50
23年3月期	—	3.50	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	3.50	7.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	61,000	12.9	3,300	125.6	3,400	99.6	2,000	336.7	41.56

(注)当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期2Q 48,252,061株 22年3月期 48,252,061株

② 期末自己株式数 23年3月期2Q 126,760株 22年3月期 125,700株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期2Q 48,125,991株 22年3月期2Q 48,128,801株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、現時点で入手可能な情報及び仮定を前提としているため、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. (参考) 四半期財務諸表 (個別)	10
(1) 四半期貸借対照表	10
(2) 四半期損益計算書	12
(3) 売上高明細	13

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策を背景に個人消費や企業収益が回復し、設備投資が持ち直すなど、ゆるやかな回復基調となりました。しかしながら、不安定な海外経済や急激な円高により輸出分野に陰りが見え始めるなど、先行きの不透明感は増してきました。

このような状況のもと、当グループでは電力機器部門、回転機部門ともに積極的な営業活動を進めてきました。この結果、売上高は297億5千万円となり、前年同期に比べ17.4%の増加となりました。

セグメントの売上高につきましては、電力機器部門は、主力の変圧器、制御機器の増加により、売上高は137億5千7百万円と前年同期に比べ9.9%の増加となりました。

回転機部門は、前期に落ち込んでいたプリント配線板の受注が回復したことや小形モータ、介護用機器が増加したことにより、売上高は159億9千2百万円と前年同期に比べ24.7%の増加となりました。

利益面につきましては、電力機器部門が前期に引き続き堅調であったことに加え、回転機部門の販売回復が貢献し、営業利益は19億7千万円と前年同期に比べ15億5千9百万円の増加、経常利益は20億8千9百万円と前年同期に比べ14億7千2百万円の増加となりました。また、四半期純利益は、13億4千2百万円と前年同期に比べ12億9千1百万円の増加となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、633億7千万円と前連結会計年度末に比べ14億1千6百万円増加しました。これは主に、受取手形及び売掛金の増加6億4百万円、たな卸資産の増加12億3千9百万円によるものであります。負債合計は、350億1千9百万円と前連結会計年度末に比べ5億5千3百万円増加しました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加8億4千2百万円によるものであります。純資産合計は、前連結会計年度末に比べ8億6千2百万円増加し283億5千万円となり、自己資本比率は44.3%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における連結ベースでの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比べ1億7千9百万円増加し、122億3千4百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動によって得られた資金は、13億7千9百万円（前年同期比1億5千8百万円減）となりました。これは主に、売上債権の増加額5億8千6百万円、たな卸資産の増加額12億1千万円、法人税等の支払額7億4千9百万円などの資金の減少に対し、税金等調整前四半期純利益20億7千2百万円、非資金費用である減価償却費10億7千6百万円、仕入債務の増加額8億4千万円などの資金の増加があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動によって使用した資金は、8億1千3百万円（前年同期比3億4千4百万円支出増）となりました。これは主に、定期預金の増加額3億5千2百万円、有形固定資産の取得による支出4億6千8百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動によって使用した資金は、3億5千2百万円（前年同期比3億7千1百万円支出減）となりました。これは主に、短期借入金の減少額1億3千万円、配当金の支払1億6千8百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期の業績予想につきましては、平成22年4月30日に公表いたしました予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「平成23年3月期第2四半期（累計）業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

なお、これに伴う損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,711	12,179
受取手形及び売掛金	16,020	15,416
有価証券	900	900
商品及び製品	3,002	2,727
仕掛品	3,683	3,099
原材料及び貯蔵品	3,574	3,194
繰延税金資産	205	217
その他	94	252
貸倒引当金	△10	△4
流動資産合計	40,183	37,982
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,298	7,552
機械装置及び運搬具(純額)	2,749	3,161
工具、器具及び備品(純額)	608	654
土地	4,240	4,240
リース資産(純額)	570	538
建設仮勘定	84	45
有形固定資産合計	15,551	16,192
無形固定資産	174	190
投資その他の資産		
投資有価証券	4,492	4,855
繰延税金資産	2,568	2,282
その他	558	611
貸倒引当金	△158	△160
投資その他の資産合計	7,460	7,589
固定資産合計	23,187	23,971
資産合計	63,370	61,954

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,598	11,755
短期借入金	4,959	5,090
1年内返済予定の長期借入金	1,637	1,581
未払費用	1,640	1,833
未払法人税等	836	764
その他	955	988
流動負債合計	22,628	22,014
固定負債		
長期借入金	4,493	4,546
繰延税金負債	95	103
退職給付引当金	6,722	6,681
役員退職慰労引当金	2	23
負ののれん	129	150
その他	947	946
固定負債合計	12,390	12,451
負債合計	35,019	34,465
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,053	4,053
資本剰余金	2,199	2,199
利益剰余金	21,659	20,486
自己株式	△26	△25
株主資本合計	27,885	26,712
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	460	719
為替換算調整勘定	△245	△182
評価・換算差額等合計	214	537
少数株主持分	250	238
純資産合計	28,350	27,488
負債純資産合計	63,370	61,954

(2) 四半期連結損益計算書
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	25,347	29,750
売上原価	22,451	25,160
売上総利益	2,895	4,589
販売費及び一般管理費	2,484	2,618
営業利益	410	1,970
営業外収益		
受取利息	9	8
受取配当金	46	42
持分法による投資利益	64	8
負ののれん償却額	11	20
為替差益	77	—
屑消耗品売却額	41	92
その他	119	136
営業外収益合計	370	309
営業外費用		
支払利息	117	110
為替差損	—	56
その他	46	23
営業外費用合計	164	190
経常利益	617	2,089
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	—	1
特別利益合計	0	1
特別損失		
固定資産売却損	5	0
固定資産除却損	26	17
その他	10	1
特別損失合計	42	18
税金等調整前四半期純利益	574	2,072
法人税、住民税及び事業税	392	829
法人税等調整額	132	△114
法人税等合計	525	714
少数株主損益調整前四半期純利益	—	1,358
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△1	15
四半期純利益	51	1,342

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	574	2,072
減価償却費	1,051	1,076
負ののれん償却額	△11	△20
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	4
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△295	40
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△258	△20
投資有価証券評価損益 (△は益)	5	0
ゴルフ会員権評価損	2	—
受取利息及び受取配当金	△56	△51
支払利息	117	110
持分法による投資損益 (△は益)	△64	△8
固定資産除却損	26	17
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△0
売上債権の増減額 (△は増加)	1,957	△586
たな卸資産の増減額 (△は増加)	409	△1,210
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,744	840
その他	280	△84
小計	1,996	2,179
利息及び配当金の受取額	56	51
持分法適用会社からの配当金の受取額	9	8
利息の支払額	△125	△109
法人税等の支払額	△398	△749
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,538	1,379
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	△32	△352
有形固定資産の取得による支出	△366	△468
有形固定資産の売却による収入	2	0
無形固定資産の取得による支出	△10	△4
投資有価証券の取得による支出	△7	△66
投資有価証券の売却による収入	—	4
子会社株式の取得による支出	△8	—
その他	△47	72
投資活動によるキャッシュ・フロー	△468	△813
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	967	△130
長期借入れによる収入	395	706
長期借入金の返済による支出	△1,781	△702
社債の償還による支出	△125	—
配当金の支払額	△144	△168
少数株主への配当金の支払額	△1	△1
その他	△33	△56
財務活動によるキャッシュ・フロー	△723	△352
現金及び現金同等物に係る換算差額	15	△34
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	361	179
現金及び現金同等物の期首残高	10,240	12,054
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,602	12,234

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

(単位:百万円)

	電力機器	回転機	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に 対する売上高	12,523	12,823	25,347	—	25,347
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	(—)	—
計	12,523	12,823	25,347	(—)	25,347
営業利益又は営業損失(△)	2,012	△973	1,038	(627)	410

(注) 1 事業区分は内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業の主な製品

事業区分	主な製品名	
電力機器	変圧器	負荷時タップ切替変圧器、小形・中形・大形変圧器、モールド変圧器、自動電圧調整器、地上設置変圧器、特殊用途変圧器、リアクトル、中性点接地抵抗器 等
	制御機器	配電塔、光ネットワークユニット、キュービクル、デジタル式保護制御装置、遠方監視制御装置、情報伝送装置、侵入監視システム、配電線自動化システム、大型直流電源装置、PCB無害化処理装置 等
	プラント	電力設備工事 等
	その他	バランスー、太陽光発電システム、PCB分析 等
回転機	小形モータ	くまとりモータ、コンデンサモータ、DCモータ、ブローモータ、ギヤードモータ、ハーメティックモータ 等
	住設機器	シャッター開閉機、医療機器 等
	介護用機器	アクチュエータ 等
	その他	駆動制御装置、ソレノイド、畜舎用送風機、電動ポンプ、排水処理装置、粉体混合機・乾燥機、パワーコンディショナ、プリント配線板、非接触給電装置 等

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	3,077	12	3,089
II 連結売上高(百万円)	—	—	25,347
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	12.1	0.0	12.2

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

(1)アジア……………中国、マレーシア、台湾、タイ

(2)その他の地域……米国

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

【セグメント情報】

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

1 報告セグメントの概要

当グループの報告セグメントは、当グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、事業部制を採用しており、国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。従って、当グループは、事業部を基礎とした製品別のセグメントから構成されており、「電力機器」及び「回転機」の2つを報告セグメントとしております。

「電力機器」は、各種変圧器、制御機器等の製造販売及び電力設備工事等を行っております。

「回転機」は、小形モータ、シャッター開閉機、アクチュエータ、プリント配線板等の製造販売を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	電力機器	回転機	計
売上高			
外部顧客への売上高	13,757	15,992	29,750
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	13,757	15,992	29,750
セグメント利益	2,545	144	2,689

3 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,689
全社費用(注)	△719
四半期連結損益計算書の営業利益	1,970

(注) 全社費用は、主に各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

4 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. (参考) 四半期財務諸表 (個別)

(注) この四半期財務諸表 (個別) は、四半期財務諸表等規則に基づき当社が任意で作成したものです。

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期会計期間末 (平成22年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,530	6,492
受取手形及び売掛金	7,281	7,836
有価証券	800	800
商品及び製品	1,566	1,465
仕掛品	2,510	2,027
原材料及び貯蔵品	1,602	1,410
繰延税金資産	204	215
その他	55	118
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	22,550	20,365
固定資産		
有形固定資産		
建物 (純額)	2,643	2,731
機械及び装置 (純額)	988	1,164
土地	2,688	2,688
リース資産 (純額)	30	30
その他	493	488
有形固定資産合計	6,844	7,103
無形固定資産	86	96
投資その他の資産		
投資有価証券	2,086	2,336
関係会社株式	6,449	6,507
関係会社社債	100	99
関係会社出資金	720	720
繰延税金資産	1,216	1,055
その他	1,545	1,665
貸倒引当金	△80	△80
投資その他の資産合計	12,038	12,304
固定資産合計	18,969	19,505
資産合計	41,519	39,870

(単位：百万円)

	当第2四半期会計期間末 (平成22年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,991	5,891
短期借入金	2,270	2,270
1年内返済予定の長期借入金	276	276
未払費用	929	924
未払法人税等	734	730
その他	349	342
流動負債合計	11,550	10,435
固定負債		
長期借入金	1,706	1,844
退職給付引当金	3,831	3,784
その他	222	227
固定負債合計	5,760	5,856
負債合計	17,310	16,292
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,053	4,053
資本剰余金		
資本準備金	2,199	2,199
資本剰余金合計	2,199	2,199
利益剰余金		
利益準備金	812	812
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	166	168
別途積立金	11,500	11,500
繰越利益剰余金	5,067	4,209
利益剰余金合計	17,545	16,690
自己株式	△22	△21
株主資本合計	23,776	22,920
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	432	657
評価・換算差額等合計	432	657
純資産合計	24,208	23,577
負債純資産合計	41,519	39,870

(2) 四半期損益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	12,791	15,240
売上原価	10,413	12,225
売上総利益	2,378	3,014
販売費及び一般管理費	1,339	1,469
営業利益	1,039	1,544
営業外収益		
受取利息	7	8
受取配当金	74	61
固定資産賃貸料	75	75
その他	58	114
営業外収益合計	216	259
営業外費用		
支払利息	36	34
固定資産賃貸費用	21	20
その他	8	5
営業外費用合計	66	60
経常利益	1,188	1,743
特別利益		
固定資産売却益	0	—
貸倒引当金戻入額	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	15	6
その他	—	0
特別損失合計	15	7
税引前四半期純利益	1,172	1,736
法人税、住民税及び事業税	368	719
法人税等調整額	107	△7
法人税等合計	475	711
四半期純利益	696	1,024

(3) 売上高明細

(単位：百万円)

		前第2四半期累計期間 〔自平成21年4月1日〕 〔至平成21年9月30日〕	当第2四半期累計期間 〔自平成22年4月1日〕 〔至平成22年9月30日〕	増 減
電 力 機 器	小形変圧器	3,062	3,862	800
	中大形変圧器	2,881	3,269	387
	制御機器	2,262	3,037	774
	プラント	470	184	△ 286
	その他	2,000	1,725	△ 275
計		10,678	12,078	1,400
回 転 機	小形モータ	708	1,135	426
	住設機器	302	387	84
	介護用機器	593	931	337
	その他	508	708	199
計		2,113	3,162	1,048
合 計		12,791	15,240	2,448